

記入例：福島県内で3年以上理学療法士等として従事した場合

様式第7号（第7条関係）

(表)

理学療法士等修学

複数ある場合は全て記入してください。
不明な場合はお問い合わせください。

福島県知事

申請者が自署してください。
電話番号は日中連絡がつく携帯電話
話などにしてください。

貸与決定番号 第〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇号
申請者 住所 福島市〇〇町〇—〇〇
氏名 **福島 太郎**
電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

下記のとおり理学療法士等修学資金の返還債務の免除を受けたいので、別紙証明書類を添えて申請します。

記

貸与を受けた時の学校等の名称	〇〇専門学校
不明な場合はお問い合わせください。	令和〇年4月 から 令和〇年3月まで
貸与を受けた金額	2,400,000円
返還免除を希望する金額	1,200,000円
該 当 事 項	<p>1 学校等を卒業した後2年以内に理学療法士等の免許を取得し、かつ、免許取得後直ちに県内の施設等において理学療法士等の業務に従事した期間が3年以上であること（条例第6条第1号に該当）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">従事期間により免除額が異なります。免除額を算定しますのでお問い合わせください。</p> <p>2 従事期間中に業務上の事由により死亡し、又は業務に起因する心身の故障のため業務を継続することができなくなったため（条例第6条第2号に該当）</p> <p>3 学校等を卒業した後2年以内に理学療法士等の免許を取得し、かつ、免許取得後直ちに県内の施設等において理学療法士等の業務に従事し、引き続き3年3番に〇をしてください。（条例第7条第1号に該当）</p> <p>4 死亡、心身の故障その他やむを得ない事由により、貸与を受けた修学資金を返還することができなくなったため（条例第7条第2号に該当）</p>
説 明	<p>(具体的理由)</p> <p>例：県内の施設等において3年勤務したため。</p>

備考

1 から 4 までのうち該当する番号を〇で囲むこと。

(裏)

学校等卒業後の状況	卒業年月日	令和〇年3月
	期間	就業場所等
	令和〇年4月から 令和〇年3月まで	〇〇病院
	令和〇年4月から 年 月まで 現在	〇〇クリニック
	年 月から	
	現在も従事している場合には、 取り消し線を引き、下に 「現在」と記入してください。	これまでの福島県内の勤務履歴を記入 してください。 なお、勤務証明書を提出していない就 業場所がある場合は本申請書と併せて 提出願います。
	年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	